

平成26年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1401

施設名	伊丹市立稲野公園運動施設		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	南小学地区まちづくり協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市稲野町2-3-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成26年4月1日～平成31年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位：人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	63,265	今年度の実績値 70,991

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H22	H23	H24	H25	H26(上期)	H26(通期)
	施設利用者数(人)	57,853	54,349	54,073	60,379	66,151	36,251	70,991
	変形自転車利用者数(人)	26,310	25,784	24,992	30,323	35,632	21,785	41,507
	卓球場利用者数(人)	9,536	7,268	7,274	7,102	7,438	4,002	7,658
	運動広場・ゲートボール場利用者数(人)	22,007	21,297	21,807	22,954	23,081	10,464	21,826

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成26年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	12,951	指定管理委託料	12,951
	その他	368	その他	368
	合計	13,319	合計	13,319
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	3,713	人件費	3,690
	維持管理経費	9,155	維持管理経費	8,863
	事業等経費	90	事業等経費	86
	その他	361		27
	合計	13,319	合計	12,666
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	653

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	4,279	3,698	3,647	4,129	4,709	5,329
	(内、使用料収入)	4,073	3,500	3,431	3,933	4,503	5,121
	市の支出	12,940	12,940	12,940	12,905	12,979	12,951
	(内、指定管理委託料)	12,940	12,940	12,940	12,905	12,979	12,951
	実質経費（歳出－歳入）	8,661	9,242	9,293	8,776	8,270	7,622

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的 to 実施し、常に清潔に保たれているか。	A	チェックシートに基づき毎日清掃点検実施。作業日誌に記帳し、日誌を参考にしながら、日々向上に取り組んでいる。	A	草花の手入れが行き届き、市民の憩いの場として定着。施設の修繕も適切に行なわれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	技能講習回答に参加し、安全と技能を習得し適材適所に配置。	B	施設の維持管理を円滑に実施するため適材適所に配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
運営等に関する項目	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	防災体制表と連絡先一覧表を作成し対応している。	B	緊急時の分担表や連絡表を作成し、適正に取り組まれている。
		避難訓練を実施しているか。	—		—	
	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	意見書箱の設置。意見があれば職員に閲覧し対応。なお、対応できない場合は協議会又は市に相談する。	A	意見箱の設置など、利用者の意見は反映されているが、苦情等の処理に対して、より適切な対応を求める。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	協議会及び市と事前協議後実施する。	A	利用者を中心として交流大会を実施するなど、地域に根ざした事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	種類別にファイルして保管。情報はロビーに設置。	A	書類等適切に保管している。情報提供を掲示板にて行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	—		—	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	—		—	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経理処理は毎日実施している。	A	適正に処理されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「—」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	運度施設としてだけでなく、地域の公園としての位置づけもあるため、草花の手入れに力を入れており、利用者に美しい景観を提供している。また、指定管理者の特性を活かした地域密着型の事業を展開している。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成26年5月12日 ～ 平成26年6月2日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・スタッフの子どもへの対応をもっと優しくしてほしい。	・対応に気をつける。
回答者数	・公園は見事に綺麗ですし、心がいやされます。感謝。	・今後も現在の状態を維持するよう努める。
107	・グラウンドをよくならしてほしい。	・利用者の方に気持ちよく使っていただけるよう定期的に整備する。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし。	